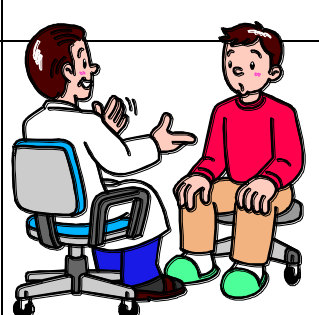


原発性アルドステロン症の負荷検査クリニカルパス

病名 原発性アルドステロン症の疑い

患者氏名 _____ 様

神戸市立医療センター中央市民病院 内分泌内科

日程	外来	入院日	2日目	退院日
		(/)	(/)	(/)
内服	普段のんでいる薬を確認します 普段のんでいる薬は、入院時に持参してください	朝食はとらずに来院してください。 血圧の薬は検査が終わってから飲んでください。 薬剤師は医師と情報共有して薬物療法を安全に進めていきます。	原則として、血圧の薬は検査が終わってから飲んでください。	血圧の薬は検査が終わってから飲んでください。
検査 処置	胸部レントゲン写真	<カプトプリル負荷試験> 入院後、ベッドに寝てもらい安静にします。 30分安静にした後で採血をします。 カプトプリルという錠剤を飲み、60分と90分後に採血をして終了です。 検査中はベッドに寝たままです。 <腹部CT> 入院中に腹部CT検査を行なうことがあります。	<生理食塩水負荷試験> 午前8-9時ころからベッドに寝てもらい安静にします。 30分安静にした後で採血をします。 食塩水2リットルを4時間かけて点滴します。 点滴中は寝たままです。 点滴が終わる時に採血をして終了です。 <ACTH負荷試験の準備> 寝る前にデカドロン2錠を飲みます。	<ACTH負荷試験> 午前8-9時ころからベッドに寝てもらい安静にします。 30分安静にした後で採血をします。 検査薬を注射し、その後30分、60分、90分後に採血をして終了です。 検査中はベッドに寝たままです。
安静		検査前30分から検査が終わるまで、できるだけベッドで寝たままです。	検査前30分から検査が終わるまで、できるだけベッドで寝たままです。 トイレのため起き上がる場合は、検査終了の30分前までに済ませてください。	検査前30分から検査が終わるまで、できるだけベッドで寝たままです。 検査が終われば退院です。
食事		朝食はとらずに来院してください（少量水分ならとってもよいです）。 昼と夕は病院食がです。	朝食はありません（少量水分ならとってもよいです）。 昼と夕は病院食がです。	検査が終わるまで絶食です。 朝食は検査が終わればとります。
説明 指導 看護		入院オリエンテーション（病歴聴取、入院生活の案内）をします。 オリエンテーションは検査が終わってからのことがあります。 リストバンド：患者さんが本人であることを確認するためのリストバンドを手首につけます。	お困りのことがありましたら、気軽に医師および看護師に相談ください。	検査結果は外来受診時に説明します。 検査結果から原発性アルドステロン症と診断された場合は、副腎静脈サンプリング検査（カテーテル検査、3日間入院）を今後行います。